

・集計値／グラフは、1月11日に調査実施した生徒を対象として集計した値である。

○調査実施日

・令和5年1月11日(水)

○調査対象

・中学校1年  
・中学校2年

○学力に関する調査

・中学校1年:国語、数学、英語、社会、理科  
・中学校2年:国語、数学、英語  
社会(A・B)、理科(A・B)

○学習状況に関する調査

・生徒アンケート

○実施校数

・中学校1年:129校(469)校  
・中学校2年:129校(468)校

○実施生徒数

・中学校1年:14,750人(57,989)人  
・中学校2年:14,648人(57,908)人

【中学生チャレンジテスト】

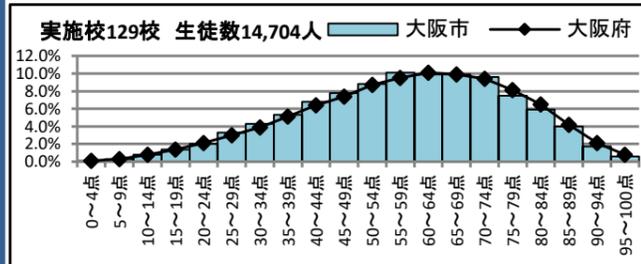
・平均点、無解答率で表記しています。  
( )内の数字は大阪府の結果です。  
・ヒストグラムは5点ごとに区切った得点ごとの生徒の割合を示しています。

【大阪市版チャレンジテストplus】

・中学校1年社会・理科にて実施しています。  
・平均正答率、無解答率で表記しています。  
・ヒストグラムは10%ごとに区切った平均正答率ごとの生徒の割合を示しています。大阪市のみの調査のため、府のデータは入っていません。

## 中学校1年【国語】

平均点 57.8(58.6)点  
無解答率 12.1(12.5)



良好

□語句の意味を理解し文脈の中で適切に使うこと  
□必要に応じて質問して、話の内容をとらえること

課題

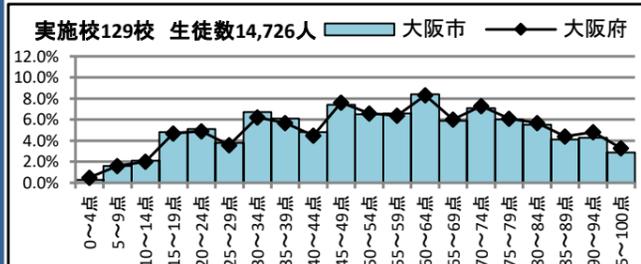
■読み手の立場に立って文章を整えること  
■文章の内容をとらえ、筆者の考えを理解すること

【これからの学習に向けたアドバイス】

★文章を書くときは、読み手にわかりやすい文章になるよう推敲しましょう。お互いに読み合って具体的にアドバイスするようにしましょう。また、その際には、主語・述語など、言葉同士の関係についても確認するようにしましょう。  
★説明的な文章を読むときは、問題提起文とその答えの部分に着目することで内容をとらえ、筆者の考えを読み解きましょう。

## 中学校1年【数学】

平均点 54.2(55.0)点  
無解答率 7.6(8.0)



良好

□不等式で表した数量の関係を理解していること  
□具体的な図形において、対称移動を見出すこと

課題

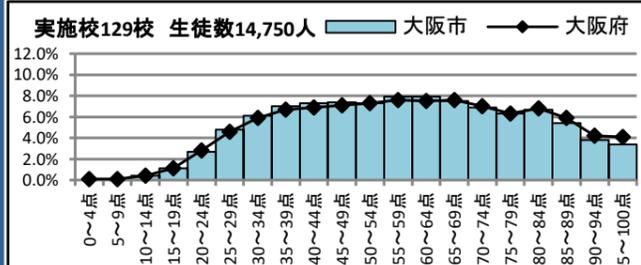
■具体的な事象に対応させてグラフから情報を読み取り、事象に対応させて解釈すること  
■具体的な事象において、数量の関係を捉え、文字式の意味を説明すること

【これからの学習に向けたアドバイス】

★複数の比例のグラフが1つのグラフ用紙に描かれているときは、x軸とy軸の単位に注目し、それぞれのxの値の差とyの値の差を読み取り、それが何を表しているか考えてみましょう。  
★具体的な事象において、図を描くなどして数量の関係や規則性を見つけ、文字を使った式で表してみましょう。

## 中学校1年【英語】

平均点 58.3(59.1)点  
無解答率 5.1(5.3)



良好

□短い英文を聞いて情報を正確に聞き取ること  
□短いやり取りを聞いて、話し手の意向を正確に理解し、会話の続きとして適切な応答を選ぶこと

課題

■英文を読み、質問に対する答えの文を完成させるための英語を書くこと  
■日常的な話題についてのまとまりのある英語を読んだり聞いたりして、内容の概要や要点を適切に把握すること

【これからの学習に向けたアドバイス】

★正しく英文を書けるようになるために、理解した文法事項を活用して、英文を書く経験を積みましょう。  
★まとまりのある英文を読んで、その内容の概要や要点を把握するためには、語彙や文法の知識が必要です。単語や表現、文法事項は、繰り返し使うことで身につけていきましょう。

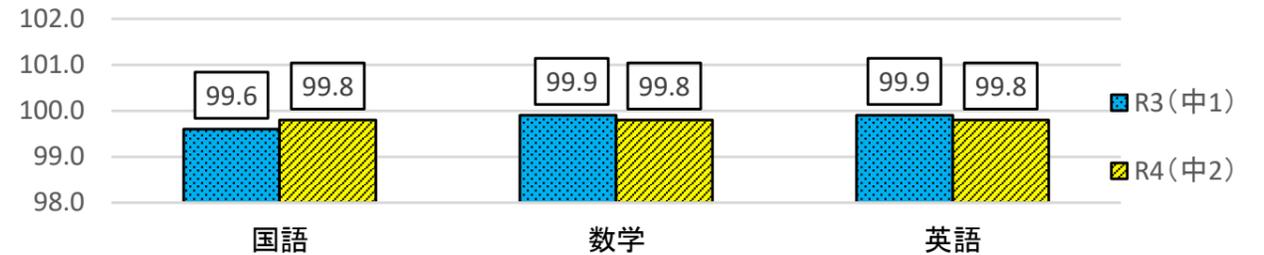
【中学校2年生】

## 標準化得点を活用した経年分析

※標準化得点は年度間の相対的な比較ができるよう、大阪府平均を100として統計的に計算したものです。  
※令和3年度と令和4年度で、個々の生徒の対応のあるデータにより分析したものです。

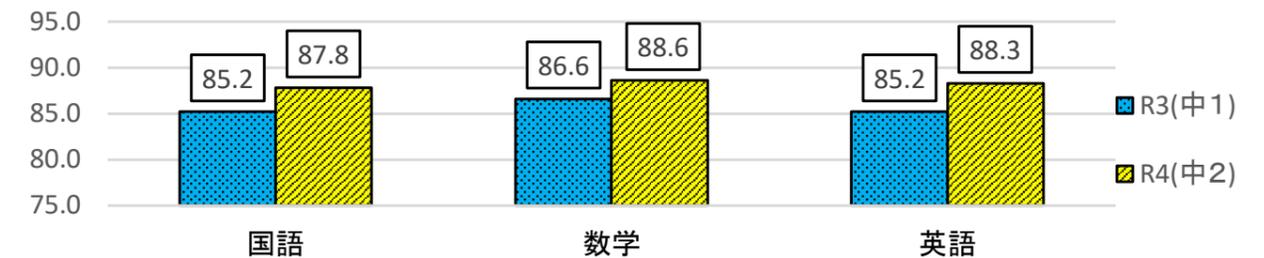
【大阪市全体の経年分析】

□「国語」においては、1%の有意水準において成績が向上していることが統計的に示されています。



【学力に課題の見られる生徒(区分Ⅳ)の経年分析】

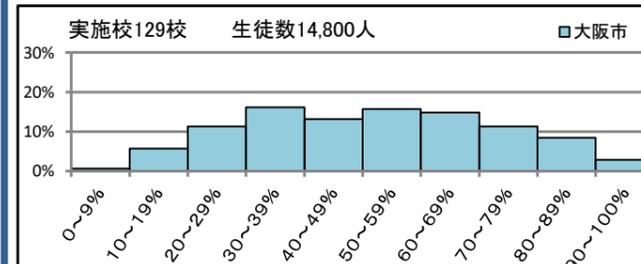
□「国語・数学・英語」ともに、1%の有意水準において成績が向上していることが統計的に示されています。



※大阪府の生徒全員の得点分布の状況から高い順に概ね25%になるように区切り、区分Ⅰ、区分Ⅱ、区分Ⅲ、区分Ⅳの4つに分け、分析しました。なお、得点が同じ場合は上位の区分に含んでいます。

## 大阪市版チャレンジテストplus 中学校1年【社会】

平均正答率 51.8%  
無解答率 4.9



良好

□原始・古代の出来事の流れを把握すること  
□さまざまな世界地図の特色を理解すること

課題

■資料から情報を読み取り、関連付けて考えること  
■排他的経済水域を守る取組について考え、表現すること

【これからの学習に向けたアドバイス】

★必要な情報は何かを考えた上で、複数の資料を関連付けて読み取るようにしましょう。  
★地理の基本的用語について理解するとともに、それに関連する事柄についても深く学びましょう。

## 大阪市版チャレンジテストplus 中学校1年【理科】

平均正答率 55.0%  
無解答率 5.3



良好

□カニが甲殻類に、イカが軟体動物に分類されることを理解すること  
□イモリが両生類に分類されることを考えること

課題

■被子植物と裸子植物の特徴の違いを指摘できること  
■スケッチの仕方について理解していること

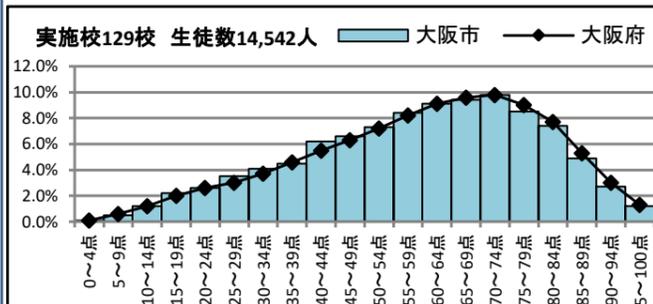
【これからの学習に向けたアドバイス】

★共通点と相違点があることを見いだして、植物の体のつくりを理解しましょう。  
★スケッチをするときには、特徴がわかるように細い線と小さな点ではっきりとかきましょう。

## 中学校2年【国語】

平均点  
58.7(59.6)点

無解答率  
8.6(8.5)



**良好**  
 文脈に即して漢字を正しく読むこと  
 文語のきまりに従って書くこと

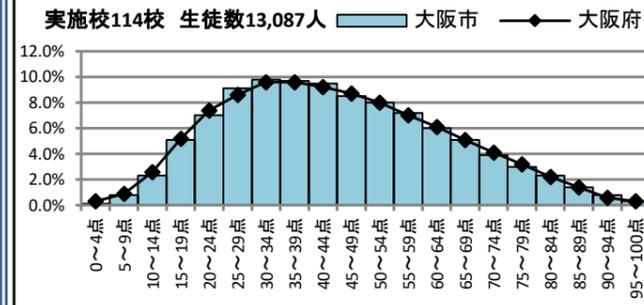
**課題**  
 ■ 文章全体と部分との関係を考え、内容の理解に役立てること  
 ■ 聞き手を意識し、自分の考えが明確に伝わるように表現を工夫すること

**【これからの学習に向けたアドバイス】**  
 ★ 説明的な文章を読むときは、文章の構成や展開を捉えたり、中心的な部分と付加的な部分との関係や、事実と意見との関係などの文章の表現の仕方について考えましょう。  
 ★ スピーチをするときは、聞き手のうなずきや表情にも注意し、聞き手に自分の考えが十分伝わっていないと感じたら、わかりやすい言葉に言い換えたり内容を補足したりしましょう。

## 中学校2年【社会A】

平均点  
44.6(44.4)点

無解答率  
5.9(6.3)



**良好**  
 時代の出来事に関わりのある歴史上の人物を理解すること  
 指定された平野と海の位置について理解すること

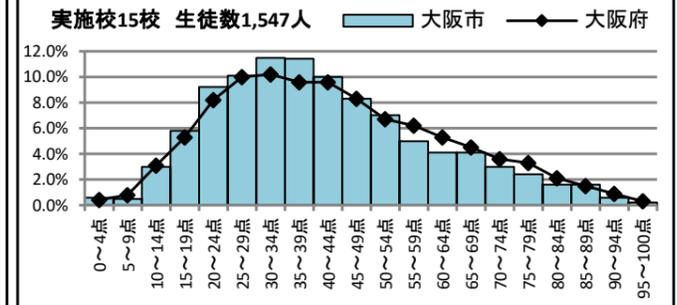
**課題**  
 ■ 徳川御三家について理解すること  
 ■ 指定された地域の気候の特徴について、資料から読み取れる情報をもとに考察し、説明すること

**【これからの学習に向けたアドバイス】**  
 ★ 江戸時代の歴史上の人物と、その人物に関わりのある事柄を結び付けて理解するようにしましょう。  
 ★ 日本の気候に影響を及ぼす風について理解し、各地域の気候の特徴を説明できるようにしましょう。

## 中学校2年【社会B】

平均点  
41.3(43.3)点

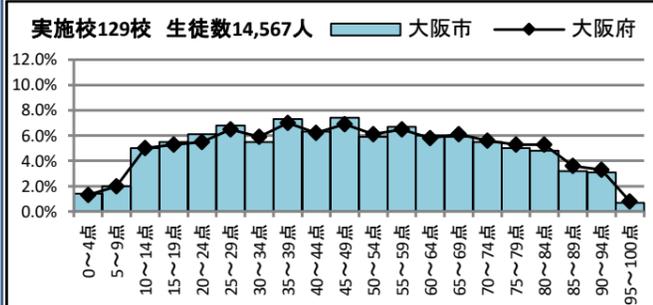
無解答率  
8.2(7.7)



## 中学校2年【数学】

平均点  
48.1(49.0)点

無解答率  
15.8(16.1)



**良好**  
 平行線や角の性質を用いて、角の大きさを求めること  
 整式の加法と減法の計算をすること

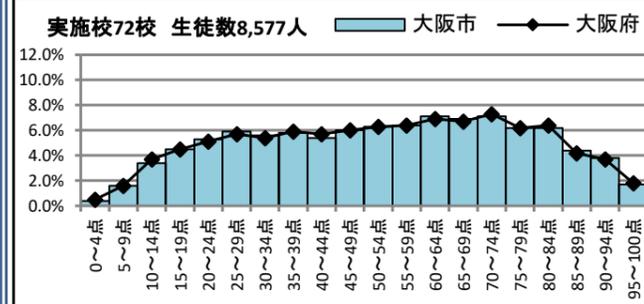
**課題**  
 ■ 事象を数学的に解釈し、グラフと対応させて読み取ること  
 ■ 同位角や錯角が等しいとき、2直線が平行になることを理解していること

**【これからの学習に向けたアドバイス】**  
 ★ 1次関数のグラフでは2点の座標から傾きを求め、直線のグラフがどのような変化を表しているのか、正確に読み取りましょう。  
 ★ 2直線の位置関係を調べる際に、どの部分が同位角及び錯角になるのかをもう一度整理しましょう。また、図の中の2直線が平行でない場合は、自分で図を描き直してみる等の工夫をしてみましょう。

## 中学校2年【理科A】

平均点  
53.0(52.9)点

無解答率  
8.8(9.3)



**良好**  
 筋肉と骨格のはたらきについて考えること  
 酸化と還元の定義について理解すること

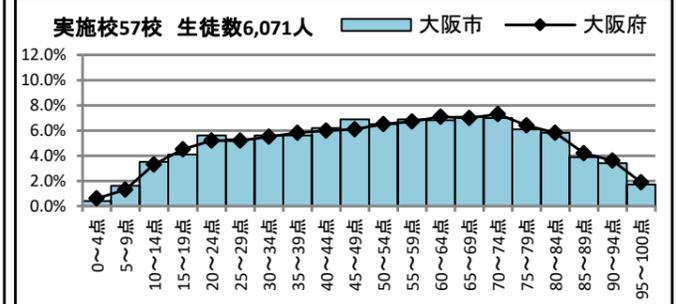
**課題**  
 ■ 酸化銅と炭素の量的関係について理解し、反応に必要な酸化銅の質量を求めること  
 ■ 師管について理解していること

**【これからの学習に向けたアドバイス】**  
 ★ 酸化銅と炭素の量的関係について理解し、「なぜ、そうなったのか」を考察し、自分や他者の考察について根拠が妥当かどうか話し合ってみましょう。  
 ★ 観察を行うときには、植物のからだのつくりとはたらきを結び付けて、理解しましょう。

## 中学校2年【理科B】

平均点  
52.6(53.1)点

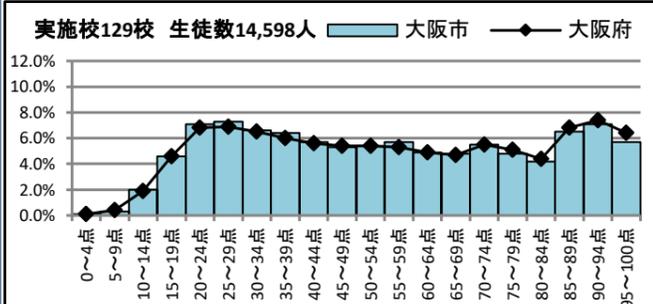
無解答率  
8.3(8.7)



## 中学校2年【英語】

平均点  
55.2(56.1)点

無解答率  
6.4(6.5)



**良好**  
 日常的な話題についてのまとまったやりとりを聞き、話の概要を捉えて、内容の要点を適切に把握すること  
 短いやりとりを聞いて、会話の続きとして適切な応答を選ぶこと

**課題**  
 ■ 与えられた情報に基づいて、指示された語数で正しい英語を書くこと  
 ■ 会話文を読み、会話の流れに合うように、指示された語数で正しい英語を書くこと

**【これからの学習に向けたアドバイス】**  
 ★ 書きたい内容を英語で正しく表現するために、文法事項を正確に理解しましょう。  
 ★ 自分の考えや気持ちを英語で書くときは、書いたことを後から振り返り、適切な語彙や文法が使えているかどうかを、教科書などを使って確認しましょう。

## 1年生におけるアンケート結果

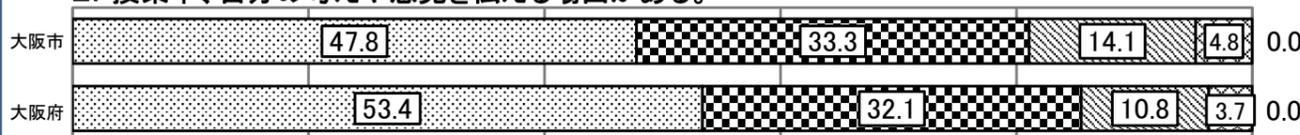
1-7 当てはまる どちらかといえば、当てはまる どちらかといえば、当てはまらない 当てはまらない その他・無回答

8 4時間以上 3時間以上4時間より少ない 2時間以上3時間より少ない 1時間以上2時間より少ない 30分以上1時間より少ない 30分より少ない 携帯電話やスマートフォンを持っていない 無回答

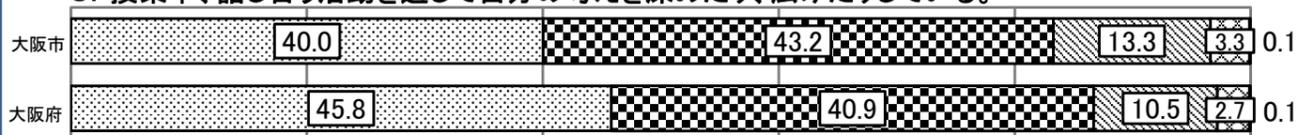
### 1. 授業中、ノートやプリントに自分の考えを書く場面がある。



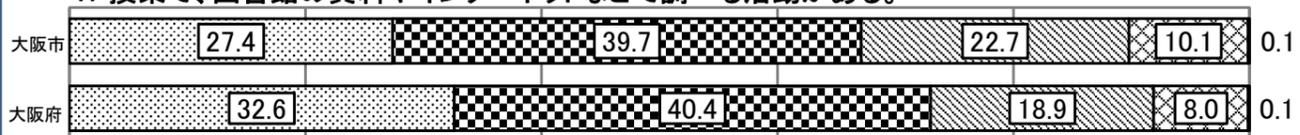
### 2. 授業中、自分の考えや意見を伝える場面がある。



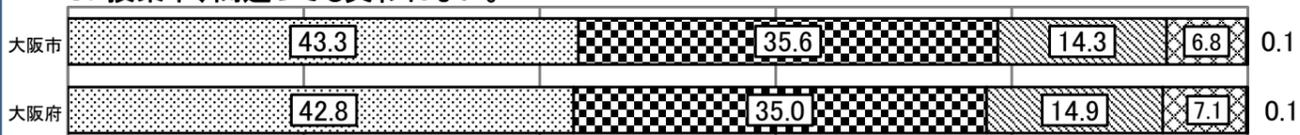
### 3. 授業中、話し合う活動を通じて自分の考えを深めたり、広げたりしている。



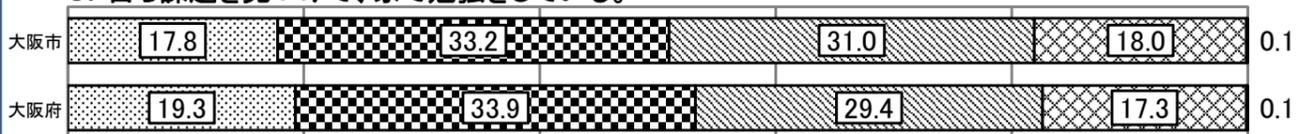
### 4. 授業で、図書館の資料やインターネットなどで調べる活動がある。



### 5. 授業中、間違っても笑われない。



### 6. 自ら課題を見つけて、家で勉強をしている。



### 7. テレビや新聞、インターネットなどのニュースを見る。



### 8. 普段(月曜日から金曜日)、一日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンを使いますか。

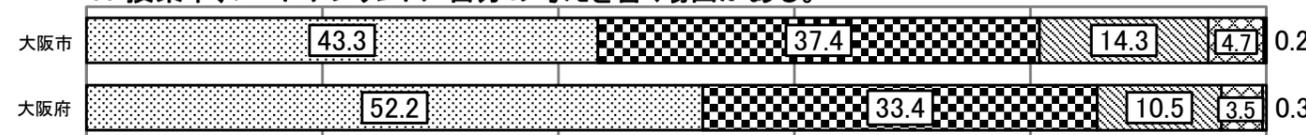


## 2年生におけるアンケート結果

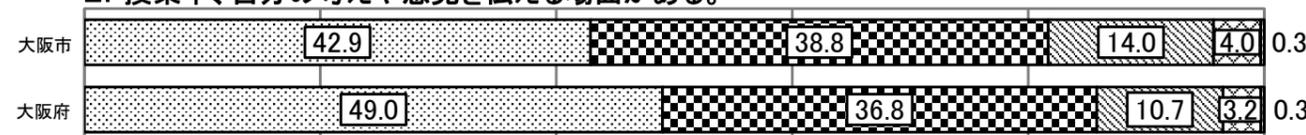
1-7 当てはまる どちらかといえば、当てはまる どちらかといえば、当てはまらない 当てはまらない その他・無回答

8 4時間以上 3時間以上4時間より少ない 2時間以上3時間より少ない 1時間以上2時間より少ない 30分以上1時間より少ない 30分より少ない 携帯電話やスマートフォンを持っていない 無回答

### 1. 授業中、ノートやプリントに自分の考えを書く場面がある。



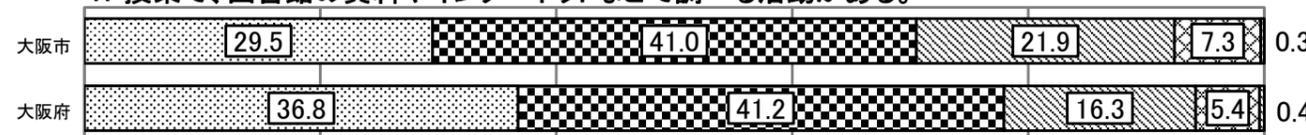
### 2. 授業中、自分の考えや意見を伝える場面がある。



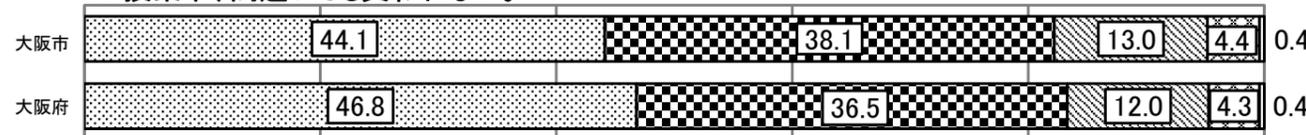
### 3. 授業中、話し合う活動を通じて自分の考えを深めたり、広げたりしている。



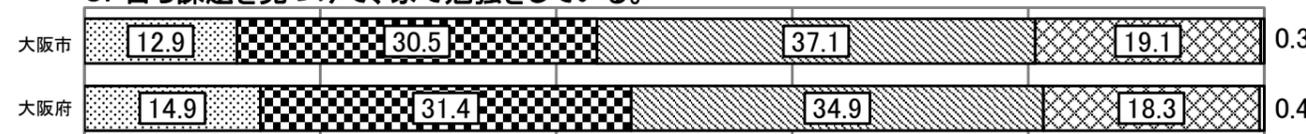
### 4. 授業で、図書館の資料やインターネットなどで調べる活動がある。



### 5. 授業中、間違っても笑われない。



### 6. 自ら課題を見つけて、家で勉強をしている。



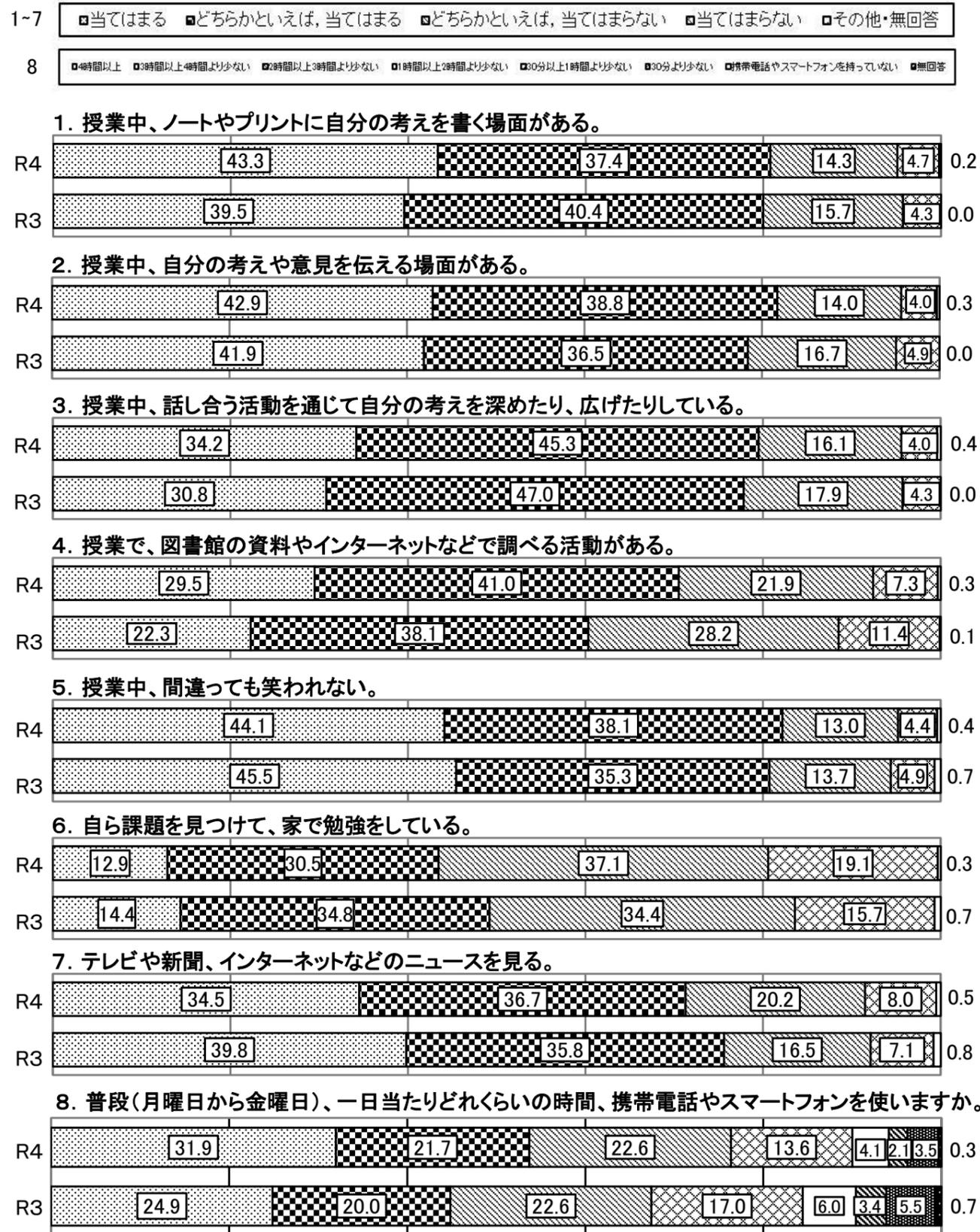
### 7. テレビや新聞、インターネットなどのニュースを見る。



### 8. 普段(月曜日から金曜日)、一日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンを使いますか。

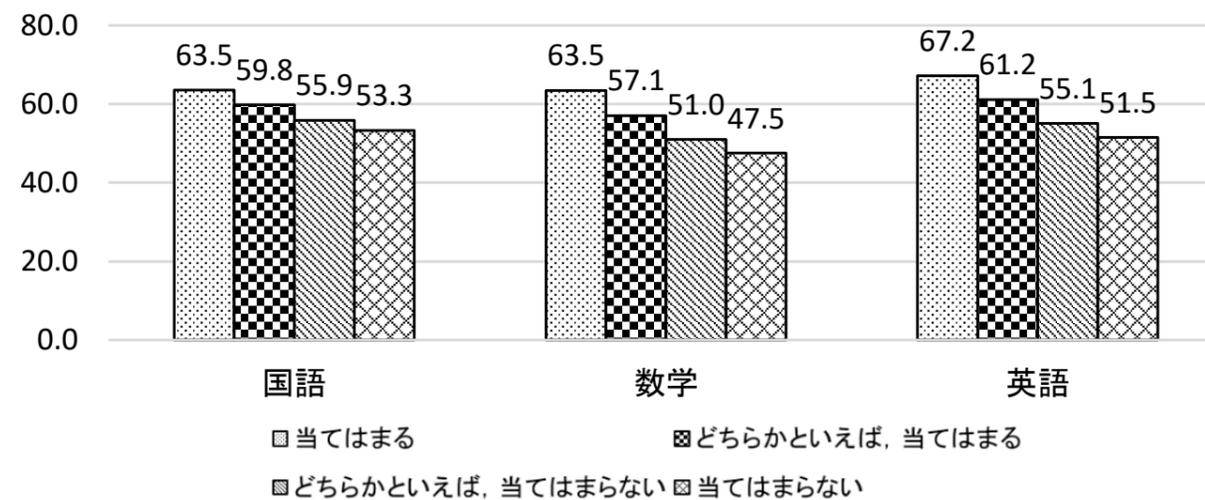


## 令和4年度2年生と令和3年度1年生 アンケートの結果



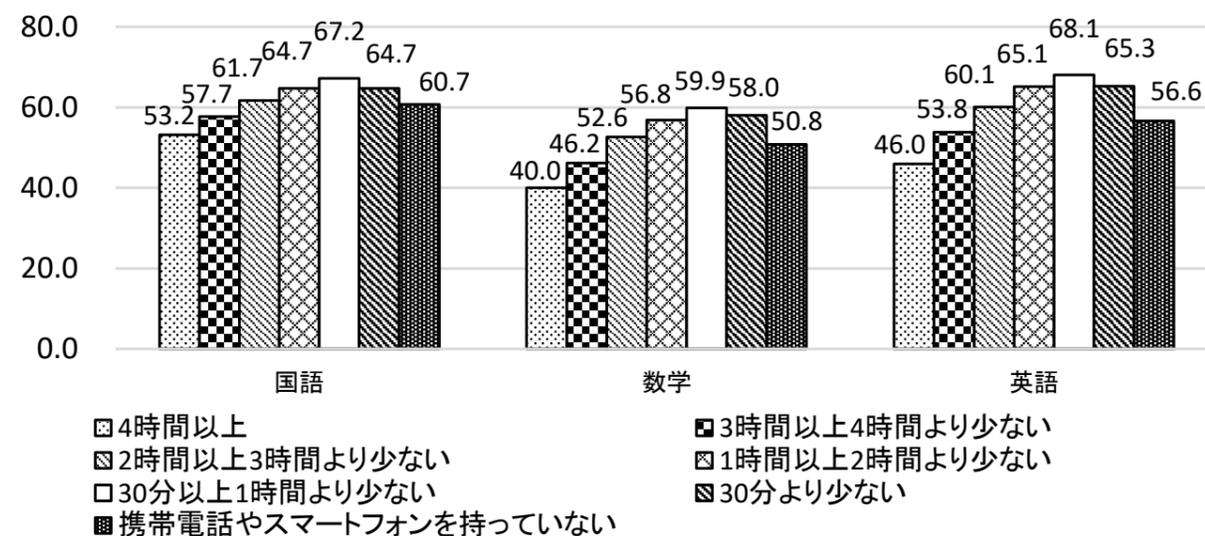
## 令和4年度 質問紙と平均点とのクロス分析

### 【中1】自ら課題を見つけて、家で勉強をしている



自ら課題を見つけて家で勉強をしている生徒の方が、教科の平均点が高い傾向が見られます。

### 【中2】普段(月曜日から金曜日)、一日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンを使いますか



携帯電話やスマートフォンを持っており、「30分以上1時間より少ない」と回答した生徒の平均点が最も高く、使用時間が長くなるほど平均点が低くなる傾向が見られます。

■今回お知らせする調査結果は、学力や学習状況の一部であり、子どもたちの学力や学習状況、学校の教育活動などのすべてを表すものではありません。

■本調査の結果とともに「ワークブック」や「力だめしプリント」などの学習に役立つ情報については、大阪府教育庁 市町村教育室 小中学校課のWebページにおいてもお知らせしていますので、ご活用ください。  
○復習教材 [http://www.pref.osaka.lg.jp/shochugakko/challenge/r02\\_3\\_fukushu.html](http://www.pref.osaka.lg.jp/shochugakko/challenge/r02_3_fukushu.html)